

2020 年度「初年次教育実践交流会 in 北陸」 開催要項

初年次教育学会では、地域活動活性化委員会を中心に、初年次教育の普及と情報交換とを目的とした実践交流会を企画・運営しております。北陸地区では、5 回目の開催になります。

今回は、コロナ禍のため半年にわたりオンライン主体の授業を余儀なくされた大学において、初年次生への支援をどのように展開したのか。学生コミュニティの形成、ステューデント・スキルおよびアカデミック・スキルの獲得に関する教育実践の紹介をもとに、初年次教育の現状をふり返り、課題を抽出する場をもちたいと思います。初年次教育にご関心のある教職員・学生（学部・大学院）各位のご参加をお待ちしております。

なお、初年次教育学会の会員でない方もご参加できます。

記

日 時：2020 年 11 月 28 日（土）13 時～15 時 55 分（受付：12 時 45 分～）

形 式：Zoom によるオンライン発表

本 部：金沢工業大学

テーマ：コロナ禍で生まれた初年次教育の取組

定 員：100 名（先着順）

参加費：無料

主 催：初年次教育学会地域活動活性化委員会

共 催：石川県公立大学法人「楽しい活動性の高い授業つくろう会」

後 援：大学コンソーシアム石川（予定）

問い合わせ：「初年次教育実践交流会 in 北陸」実行委員会委員長 垣花 渉（石川県立看護大学）

プログラム 司会 小椋 賢治（石川県立大学）

13：00 開催趣旨の説明 垣花 渉

13：05～13：25 実践報告 1 本田 康二郎（金沢医科大学 一般教養機構）
コロナ禍中の学生指導—金沢医科大学モデルの提案

13：25～13：45 実践報告 2 澤田 忠幸（石川県立大学 教養教育センター）
オンライン授業・ハイフレックス授業で駆け抜けた初年次教育 2020—混乱と学び

13：45～14：05 実践報告 3 鈴木 大助（北陸大学 経済経営学部）
初年次生を対象としたプログラミング入門科目におけるオンライン授業の教育効果

14：05～14：10 休憩

14：10～14：30 実践報告 4 井上 咲希（金沢大学 国際基幹教育院）
コロナ禍でのアカデミック・アドバイジング

14：30～14：50 実践報告 5 垣花 渉・学生有志（石川県立看護大学 看護学部）
学生の、学生による、学生のための新入生支援—学生自治会の事例

14：50～14：55 休憩

14：55～15：40 パネルディスカッション
ポストコロナにおける初年次教育の課題と展望
コーディネーター 藤本 元啓（崇城大学 総合教育センター）
パネ リ ス ト 発表者 5 名

15：40～15：50 総括 西村 秀雄（金沢工業大学）

15：50～15：55 閉式の辞 垣花 渉

【参加申し込み】

次の URL（垣花苑）へアクセスいただき、氏名、所属、職位、メールアドレスをご記載ください。

<https://forms.gle/MY8ZsrsyX48V8S4u5> 申し込みを、11 月 20 日（金）といたします。参加者の皆様へ、発表スライド集と Zoom アクセス情報を送らせていただきます。（11 月 27 日夕方を予定）